

# 『約2兆2600億円の令和5年度一般会計予算案』

## 県税の使い方を考える

神奈川県議会議員 石川ひろのり

現在、県議会は令和5年を計上し、小児医療費の（15歳以上23歳未満の扶養している子どもが3人）年度予算案を審議中で、助成を市町村と一体とす。昨秋、約350億円の財源不足といふ厳しい財政状況が発表されましたが、税収の上方修正や事業の見直し等の対応で予算を確保しています。

○小児医療費助成拡大 子ども・子育て支援 令和5年度、約60億円



## 石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

通う家庭の経済的負担軽減のため、年収約700万円未満の世帯及び約800万円未満の多子世帯

まで」に引き上げます。また、県内私立高校等に一般質問等で「切れ目のない子育て支援策」を提案し続けてきました。今後も子育て支援の取組に一層尽力して参ります。

○安全で安心な街づくり 自助・共助の取組や中長期を見据えた減災対策を進め、地域防犯力の強化、消費者被害の未然防止と救済など犯罪や事故

のない安全で安心なまちづくりを推進するとしています。具体的には、防

犯カメラ設置だけでなく、機能強化を伴う更新

を対象とする補助内容の

並びに住民税非課税世帯

までの入学金の実質無償

化を継続するなどが挙げ

られています。これまで

も神奈川に、麻生区に住

んでよかつたと実感でき

る街づくりを皆さんと一緒に進めていくため、県

税の使い方を提案して参

ります。皆様のご意見・ご要望をお寄せ下さい。

石川ひろのり  
事務所

麻生区百合丘1-5-4  
米山ビル202

☎044-

**455-6611**

四044-

**455-6614**

石川ひろのり 事務所